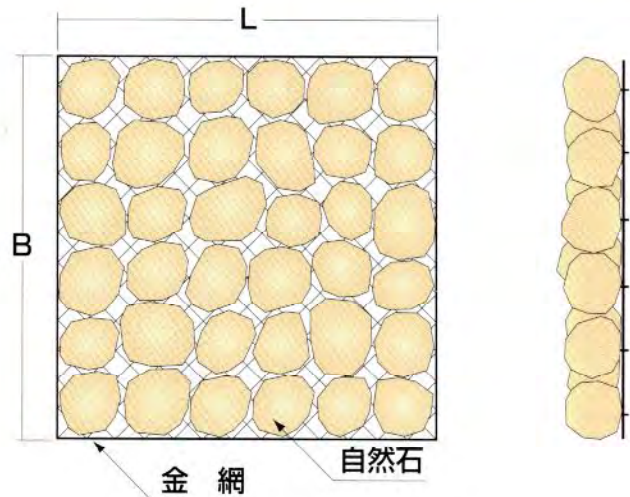


# HANG BLOCK MAT S

- ハングブロックマットSタイプは自然石を使用しているため、周囲の景観と調和した護岸を構築できます。
- 又、魚類・底生生物の棲処や植物の自生場所として最適な環境を造ります。

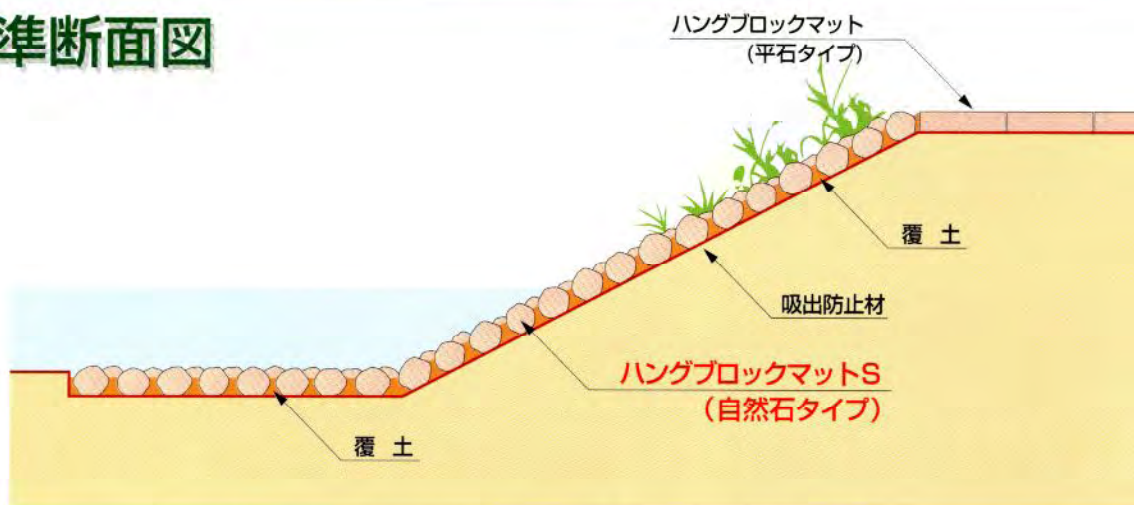
## ハングブロックマットS [自然石タイプ]



名称	規格寸法(mm)		重量(kg/m <sup>2</sup> )
	L	B	
200型タイプ	2000	2000	200kg/m <sup>2</sup> 以上
300型タイプ	2000	2000	300kg/m <sup>2</sup> 以上
350型タイプ	2000	2000	350kg/m <sup>2</sup> 以上

- ※石材の色・形状は、採集場所・時期などにより変更する場合があります。
- ※アンカー・金網などの仕様は、変更する場合があります。
- ※現場状況に応じて、2m<sup>2</sup>物(半分物・2000mm×1000mm)も承ります。

### 標準断面図



- 設計方法は、「護岸の力学設計法」(財)国土開発研究センターの「掃流—一体性が強いモデル」を使用し、安定計算を行います。詳細については、各営業担当にご相談ください。
- 吸出防止材は、各都道府県の使用規定により決定します。基本的には、t=10mm化学繊維タイプを使用します。

- 覆土を行う時の覆土厚及び数量は、200型=15cm(0.085m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>)、300型=20cm(0.114m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>)、350型=25cm(0.142m<sup>3</sup>/m<sup>2</sup>)を目安とします。

★仕上がり面は、自然石の高さでなく覆土の高さになります。